

公表:平成 31 年 3 月 27 日

総数:19名
(100%)

事業所名:(社福)上田明照会 蓮の音こども園

チェック項目		はい	いいえ	NA	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	17	2		・H30～新築建物での運用開始した。 ・クラス以外の部屋も有効活用している。	・活動内容により、子どもが集中出来る環境設定に努めます。 ・園内の環境を最大限に活用します。
	② 職員の配置数は適切であるか	19			・当日の出席や個別状況に応じて、安全に支援ができるようにしている。	・法令で定められている配置数は満たしています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18	1		・個別に応じた視覚支援・パーテーションを適宜活用している。 ・個々への配慮には、更なる工夫の余地があり、検討を重ねている。	・新園舎になり、園内バリアフリー化と共に設備が充実しました。 ・子どもの特性に応じた、生活動線の確保と生活のしやすさについて、子どもが理解し動ける環境作りを努めます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	18	1		・定時での環境整備、衛生管理に取り組んでいる。 ・小集団で、個々に活動しやすい環境確保。	・室内外環境の清掃、使用する物品の定期的な清拭を行っています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	16	2	1	・活動や個人の目標を共有して取り組み、日々振り返りを行っている。	・定期的な職員会議の開催やリーダー会議などを行い、情報の共有や業務の検証を重ねていきます。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	16	2	1	・保護者の思いを聴取し、改善すべき点については管理者を含め協議検討している。	・保護者向け評価を実施し、集計しました。その内容に基づき、業務改善に努めます。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	10	3	・評価項目そのものの理解度に職員間でも格差がある為、会議での説明周知を行う。	・法人ホームページ上に掲載します。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	14	2	・H17年度以降、受審していない。	・H32年度、第三者評価受審予定です。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	18	1		・個人の研修をバックアップし、事業所内部研修及び法人研修を企画している。	・年間計画に基づき研修を企画し、学びの機会の保障と支援の質の向上に努めていきます。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	17	2		・個別支援計画作成の為に会議を開催し、児童発達支援管理責任者を中心にチームで目標設定している。	・6ヶ月に1度個別支援計画を作成します。定期的にアセスメントを行い、ニーズ・課題を把握した上で、個々の発達に即した計画作成に努めます。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	17	2		・応用行動分析・ICF・遠城寺式乳幼児分析的発達検査を導入している。	・個別に応じたアセスメントツールを使用し、客観的な子どもの発達評価を行います。効果的な支援方法を職員間で共有して行きます。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17	2		・ガイドラインを確認しながら、計画作成に努めている。 ・発達支援・家族支援・地域支援のそれぞれの項目から必要な目標を設定している。	・ガイドラインを熟読し、さらに理解を深める必要があります。ご家族との共有にも努めます。 ・計画書の書式についても、読みやすさ、わかりやすさについて検討し改善を図ります。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19			・個別支援計画に基づき、月目標を設定し、共通した支援方法で実践している。	・さらに努力を重ねていきます。

⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	7	1	・クラスリーダーを中心に意見交換しながら、立案している。	・常勤職員中心の立案になりがちなため、全職員での協議検討に努めます。	
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	17	2		・季節に合わせた内容を工夫している。 ・子どもの知的好奇心を大切にしている。	・子どもの興味関心に応じた内容を取り入れ変化をもたせながら行う事の意義、変えずに繰り返し行う事の意義も大切に捉えています。	
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	18	1		・個別課題への取り組みや、集団活動においてもグループ分けするなど、工夫している。	・個別・集団という分類まで、支援計画まで落とし込んでいません。今後検討していきます。	
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	17	2		・ミーティングを定期的に行い、不在の職員には個別に伝達できるようにしている。	・情報伝達が適切に行われず、周知しきれていない場合がありますので、改善に努めます。	
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12	7		・情報の共有に努めているが、漏れのある場合がある。話し合いの時間を工夫して共有の工夫をしている。	・情報伝達が適切に行われず、周知しきれていない場合がありますので、改善に努めます。	
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	18	1		・毎日記録をし、特記事項については詳細記入している。	・法人共通のソフトを使用し、ケース記録を管理し記録の質の向上に努めます。	
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	18	1		・定期的なモニタリングを実施している。	・モニタリングで把握された改善を要する内容については、今後も適正に対処させていただきます。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	16	2	1	・管理者・児童発達支援管理責任者を中心に会議に参加し、関係機関との連携を図っている。	・会議の内容により、参加者の選任を行い、最も効果のある会議になるよう努めていきます。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	18	1		・市町村の保健師等が来訪し、子どもの様子の確認等を行い、地域との関係を維持している。	・状況の判断により、連携すべき部署と適宜関わり、家族の安心・安全な生活が実現するよう努めていきます。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	18	1		・定期的な支援会議を開催し、状況の確認を行っている。 ・看護サマリーを通して、様子を把握し、医師の指示の元対応している。	・相談支援専門員が中心となって招集された会議で、関係各部署との情報の共有に努め、地域生活が安全に送れるよう努めます。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	18	1		・看護師と連携しながら、連絡体制を整えている。	・入園前より、病院からの情報提供を受け、医師の指示により、受入れ体制の確保と支援内容について検討していきます。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	18		1	・移行支援として、保護者の了解を得て、移行先に情報提供している。 ・移行支援会議の開催。	・移行前準備として、様々な体験の機会を確保し、新しい環境への適応促進が図れるよう準備します。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	18		1	・情報提供書の作成及び、移行支援会議で内容の確認を行っている。	・双方を訪問し合い、スムーズな移行が出来るよう努めます。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	16	1	2	・管理者・児童発達支援管理責任者を中心に連携を図り、現場に繋いでいる。	・各種必要な研修等に参加し、支援の質の向上に努めています。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	19			・隣接する保育園児と日常的な関わりがある。	・個々の状況により、地域での交流の機会の確保や前段階として隣接保育園との交流については、今後具体的に検討していきます。

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	16	2	1	・管理者・児童発達支援管理責任者を中心に参加している。	・管理者が各種協議会等の会議に参加しています。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	18	1		・送迎時を中心に保護者との情報共有に努めている。 ・日々の様子は連絡帳に丁寧に記録している。	・定期的面談等を行い、情報の共有に努めています。定期面談以外にも、状況の変化等が認められる際には、随時面談機会を設けます。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	14	3	2	・保護者向け学習会を企画し、情報を提供したり、支援内容に関心を持って頂けるよう工夫している。	・ペアレントトレーニングを園内でも行えるよう、準備していきます。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	17	2		・入園前、個別に時間を設け、説明の機会を作っている。	・契約時には、丁寧な説明を心がけます。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	17	2		・6ヶ月に1度(新規利用児は中間評価も行う)作成する個別支援計画については、その都度個別面談を行い、説明している。	・今後も丁寧な説明を行い、ご家族の同意のもと支援を展開していきます。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	19			・担任レベルで解決が難しい事例については、管理者等も交えて対応している。 ・個別面談を行う。	・日々の観察を丁寧にいき、変化への気づきの視点を磨いていきます。相談の窓口はいつでも開けておくようにします。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	16	2	1	・保護者主導の親の集いをサポートして、定期開催されている。	・会への参加を望む保護者も、望まない保護者もいる為、各人の意思を尊重しながら、横の連携が円滑に進むよう、協力していきます。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19			・日頃のやり取りで、連絡帳に相談内容が記載される事も多い。適切に対処できるよう、心がけている。	・今後も迅速丁寧な対応に努めています。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	18	1		・クラスだよりを通じて、日頃の支援内容の目的等も踏まえ、発信している。緊急連絡網システムの活用もしている。	・限られた紙面の中では、伝達内容が不十分な記載部分もある。今後定期的文書の発信について検討していきます。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	19			・個人情報の外部持ち出しを禁止している。	・今後も職員教育を強化し、情報管理について適切に対処できるよう努めます。
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	18	1		・実物を示したり、書面に起こして対応している。 ・関わりを丁寧にし、意思の確認を行っている。	・合理的配慮について、職員間で共有確認しながら、丁寧な対応を継続します。
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	11	8		・H30年度は新園舎となった為、地域の方に多数園舎見学をしてもらえた。	・通園そのものを公表したくない希望を持つ保護者もいることから、意向に沿って地域交流を進めていきます。
	非常時等の対応	④②	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	12	15	2	・一部マニュアルはダイジェスト版を作成し、各家庭に配布した。 ・防犯訓練、感染症予防等定期的に見直しを行っている。
④③		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	18		1	・火災・地震・風水被害等、様々な非常事態に備え訓練を行っている。	・月に1回の訓練を行い、その都度振り返りを行い、非常事態に備えています。
④④		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	17	1	1	・全員対象で年度当初に、健康カードを更新し、看護師と面談を行っている。	・看護師を中心に個々の健康状態を把握し、安全に園生活が送れるよう服薬管理を含め対応していきます。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	18	1		・診断書の提出により職員間で情報を共有し、手順に従って、安全に食事の提供をしている。	・管理栄養士・看護師と情報共有し除去食品の把握をし、代替食を提供するなど、安全管理に努めます。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12	7		・ヒヤリハットが起こった際には記録をとり、検証を行っている。	・事例の蓄積から、全職員で予防に努めていきます。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	19			・定期的に研修に参加し、支援の振り返りを行っている。	・法人内に虐待防止委員会を設置し、研修の機会を確保しています。 ・必要な関係機関と連携し、研修を重ねていきます。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	13	1	・身体拘束の範囲の理解が曖昧であり、認識に格差があるため、現状に即した情報共有を適宜図っている。	・身体拘束について、組織的に決定することにより、子どもや保護者への説明・計画書への反映に努めていきます。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業者評価の集計結果（公表）

公表：平成31年3月27日

事業所名 （社福）上田明照会 蓮の音こども園

保護者等数（児童数）37世帯（40名） 回収数 37 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動スペースが十分に確保されているか	35			2	<ul style="list-style-type: none"> ・申し分のない園舎で子どもたちも楽しく活動しており、特に感覚統合のお部屋を楽しんでいます。 ・仕切りをうまく使って、うまく空間を分けていると思います。 ・園庭が保育園と同じなので、大人数だと狭く感じた。 ・とても広々して良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・H30年度、新築園舎での運営を開始しました。旧園舎に比べると土地の確保や居住・活動空間の改善には取り組んできました。今後も限りある環境の中で、個々の特性に配慮し、子どもたちが活動しやすい環境の工夫に取り組んでいきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	32	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・辞められた先生の補充がなされていない。かけもちのようだ。 ・リハスタッフが威圧的な話し方をされる時があり、子どもが萎縮してしまう。 ・食物アレルギーがありますが、配慮して頂いています。 ・とても手厚く、安心出来る。 ・時々他のクラスの先生が来ていたり、人数が少ないと感じる事がある。 ・多くの職員さんがいて安心します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法令で必要とされる配置数は満たしています。日々の職員配置については、出席児童数に応じ、全体のバランスを考慮し配置数を決めています。職員については、どのクラスでも対応できるよう、意図的に交代して支援に取り組む事があります。 ・職員の専門性については、今後も研修等を重ね、職業倫理に基づき資質向上に努めます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が、適切になされているか	36	1			<ul style="list-style-type: none"> ・新園舎になり、様々な面で配慮がされていると思います。 ・視覚支援が充実しており、かつ統一されていると感じました。 ・新しい園舎で安全に作られ、子ども生活しやすいようになっていると感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も安心・安全な生活空間作りに努めます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	36			1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達に合った計画書が作成されていると思います。 ・おもちゃ・遊具などいつもきれいで、手入れが行き届いていると思います。 ・新しい園舎で安全に作られ、子ども生活しやすいようになっていると感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も衛生管理に努め、気持ちの良い活動のしやすい環境設定に努めます。
	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	37				<ul style="list-style-type: none"> ・家族の意見がたくさん反映されていると思います。 ・とても細かく作成されていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・良好と評価して頂きました。今後も保護者の皆様と情報を共有しながら、質の高い計画作成に努めます。

適切な支援の提供

⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	36	1			<ul style="list-style-type: none"> ・園や市の保健師たちから、きちんと支援内容を設定されていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度より、児童発達支援ガイドラインの項目に沿った計画作成に取り組み始めました。保護者の皆様へのガイドラインの内容周知には、説明不足もあり十分共有できていない側面もあると認識しております。ガイドラインについても今後説明の機会を設けます。
⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	35	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない。 ・行われていると思います。 ・子どもの発達に合った計画書が作成されていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の取り組みが個々の目標のどの部分にあたり、そのアプローチがどのような意味を持つのか、丁寧な説明に努めます。
⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	35	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な主活動があり、毎日楽しんでいます。 ・多様なプログラムが用意されていると思います。 ・工夫していると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんが楽しく活動に参加し、次の意欲に繋がられるような活動の体験と流れの工夫に努めています。
⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	23	4	4	6	<ul style="list-style-type: none"> ・姉弟でお世話になっており、姉の方は移行支援で交流の機会があったが、弟の方は移行予定がなかったのではなかった。 ・保育園と同じ建物なので交流できることは非常に良い面だと思います。 ・同じ建物内で交流しやすいと思います。障害のない子どもたちにとっても良い経験になっていると感じました。 ・月に何回と決めて交流させてもらいたい。 ・交流が少ない。交流の機会がもう少し増えると良いです。 ・年中、年長では地元の保育園と交流ができればいいなと思う。 ・せっかく隣に保育園があるので、そこのお友だちと接する機会がほしい。 ・年に何回かあると期待していたのに一度もなかったのでは？もしかしてどんど焼き等が入っているのか？ それは交流とは言えないような気がする。交流とは交わって遊ぶ、言葉を交わすことを指すと思う。 ・身近では隣接している保育園、遊びに行った先でも他園のお子さんたちと交流できている。 ・一部の子どもは交流しているが、全体的には少ない。 ・園の活動でたくさんはなかったような気がします。 ・障害のない子どもたちとの交流や活動がたくさんあるといいなと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一番記述が多く、関心が高い項目となりました。物理的環境としては、いつでも保育園の子どもたちとの交流を実現できる状況下にあります。交流の経験は、個々により相違が出た為、ご指摘が多数寄せられたものと真摯に受け止めます。 ・隣接する保育園とは仏教行事・季節行事で年間7回、おもちゃ図書館開催で年7回、その他プール遊びやテラス・園庭での遊びの体験、クラス交流体験も入れています。 ・保育園移行の希望者には、移行先園との連絡調整にも取り組んできました。 ・基本理念としても大切な項目である為、個々にとって有効な交流方法について、計画に落とし込みながら検討していきます。
⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすく、また分からないことはすぐに聞く事が出来ました。 ・説明はあったが、わかりづらい。 ・説明されていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧で分かりやすい説明に努めていきます。
⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	35			2	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の面談で定期的に子どもの様子、成長を開けることができます。毎月のケース所見においても子どもの様子や課題が具体的に分かるため助かります。 ・説明されていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な場面での様子を通じて、成長の経過や変化について、計画とガイドラインに沿って丁寧な説明に努めます。

保護者等への説明等

⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	30	2	2	3	<ul style="list-style-type: none"> 十分な支援が得られて助かっています。 前回の記入の際も書いたが、まだ一度もない。大切なことだと思うので、年に何回かある「学習会」の中に組み込んでみるのはいかがでしょうか。学習会の中の「調理実習」は出席者が役員以外ほとんどいなく、不人気なのでそこをペアレントトレーニングにするのもよいと思う。 保護者があまり園に行くことが出来なくても、連絡ノートや電話でご支援頂けた。 アドバイスはもらいますが、そこまで専門的にはやっていないと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 当園では本格的なペアレントトレーニングの実施に向けての準備段階であり、今後実践できるよう努めてまいります。 その他、ご家族のご相談に対しては、その都度具体的な手立ての提案等をしながら、ご家族と共に解決に向けての取り組みを行ってまいります。
⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達支援の状況や課題について共通理解ができていくか	36	1			<ul style="list-style-type: none"> ノートを毎日詳細にわたって書いて頂いています。 連絡ノートや電話にて密に行えた。 毎日どのような状況がちゃんとみてくれていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 日々の取り組みが評価されました。
⑭	定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	34	2	1		<ul style="list-style-type: none"> 母親だけでなく、父親も年1回程度面談している。 親が気付かない変化や成長もよくとらえ、次につながるアドバイスをいただきました。 面談は少ないと思う。 先生方とのコミュニケーションがよく取れて、ありがたいです。保護者があまり園に行くことが出来なくても、連絡ノートや電話でご支援頂けた。 もう少し増やしてもらいたい。 日頃からたくさん助言を頂いています。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的に、年間計画に基づく定期面談と随時ご希望に添った面談を行っています。ご家族のその時々状況に沿った面談の実施が出来た時と、実施出来なかった時があった事が推察されます。コミュニケーションを円滑に図り、ご家族の思いに添った支援の提供に努めていきます。
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	34	2		1	<ul style="list-style-type: none"> 参観日などで話すきっかけを作って頂き、たくさんの方とお話でき、とても参考になりました。 昨年のが良く感じた。今年は保護者同士の交流が少なく、来る人が決まっている。 私自身が仕事の都合でなかなか参加出来ないのわからないです。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族支援の観点からも、可能な限り部会活動に今後も協力させて頂きます。
⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談の申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	35	2			<ul style="list-style-type: none"> 移行に向け、色々練習させてもらえ、アドバイスを頂きありがたかった。 保護者部会で、周知されていると思う。 相談したいことがあると、すぐに面談の日を整えて頂いたり、とても丁寧で感激した。 担任以外の先生に相談したら、先生同士のやり取りがなく、結局相談にならなかった事がある。 園の先生はとても適切にやっていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ご相談に対して、適切な対処が行われなかった事に関しては、以後善処させて頂くべく、職員間での伝達方法の不備について振り返りを行い、適切な対応に努めます。

	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	36	1			<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳で日々の様子が確認できる。これからも続けてもらいたいです。 ・私たちは共働きであるが、多分にご配慮頂き、感謝しています。 ・不満もあるが仕方ないと思うところもある。 ・とても配慮されていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族やお子さんの人権に十分に配慮し、今後も意思疎通や情報伝達に努めていきます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	30	3		4	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページは定期的に見なくてもいいのかなと感じます。（オクレンジャーがあるため）何か、コラムの更新がうれしいです。 ・知らない。 ・そもそもホームページをそこまで見ていないです。存在自体知らなかったです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラス便りや文書を通じて、様々な情報を配信しています。内容によっては緊急連絡網等（オクレンジャー）で一斉配信します。 ・法人ホームページの更新が滞っており、現状に添った内容に変更していきます。
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	32	2		3	<ul style="list-style-type: none"> ・送り迎えの時など、個人的な話が、他の保護者へ丸聞こえで、もう少し注意して頂きたい。 ・保護者からするとよくわかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護法に沿った対応が実践出来るよう、職員教育を強化します。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	30	3	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルはあるようなのですが、なかなか保護者も目を通す機会がないので、玄関にスペースを設けて頂き、マニュアルを閲覧していただくようにしたらどうかと思います。 ・一般の園に比べて、感染対策がしっかりなされている上、看護師もいて安心できる。 ・保健日よりで、感染症の発症状況や、対処方法がかかかれており、ありがたかったです。 ・分かりにくいですが信頼している。 ・行われていると思いますが、親には説明されていないと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルは整備されているものの、すべてのマニュアルにお目通し頂けておらず、周知に至っていない状況があります。今後いつでもお手に取ってご覧頂けるよう、検討していきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	34	1		2	<ul style="list-style-type: none"> ・母子通園の際、抜き打ちの避難訓練が行われ、迅速に行われており、驚きました。 ・分かりにくいですが信頼している。 ・行われていると思いますが、親には説明されていないと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、毎月各種訓練に取り組んでいます。定期的に消防署・生活安全課からの助言を受けながら、有事の際に適切に対応出来るよう努めています。

満足度	⑳	子どもは通所を楽しみにしているか	36	1		<ul style="list-style-type: none"> ・次の日の予定を楽しみにしています。 ・登園拒否は一度もありませんでした。 ・先生たちのおかげで毎日楽しく通わせていただいている。 ・保護者と別れがたそうにしているが、園での活動は本人はとても楽しみにしています。 ・頑張ってくれているので、安心している。 ・毎日の活動内容をとても楽しみにしています。 ・とても楽しんで通園している。 ・入園当初泣いていたのが、優しい先生が大好きになり、通園を楽しむようになりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・温かいお言葉に感謝します。 ・今後も、お子さんやご家族の皆さまのご期待に添えるよう努めていきます。
	㉑	事業所の支援に満足しているか	34	3		<ul style="list-style-type: none"> ・とても満足しています。先生方の支援のおかげで小学校に入る事ができました。 ・3年間とても手厚く支援して頂き、とても感謝しています ・子どもの発達と家庭事情を加味して配慮ある支援をしていただきました。子どもも親も成長した充実感のある日々でした。 ・子どもの成長と一緒に支えていただき、とても心強いです ・朝の8時30分～受け入れを行ってほしい ・役員の仕事をもう少し減らしてほしい ・いつも親切にいただき感謝している。 ・スモールステップを逐一支援していただき、本当にありがたい。 ・いつも柔軟に対処して頂き、こちらが甘えてしまい、申し訳ないです…そのくらい満足しています。 ・満足しているところと、不満もある。 ・とても丁寧にやっていると思います。 ・いつもありがとうございます。 ・子育ての悩みも良く聞いてくれて、アドバイスも頂け、とても感謝しています。 ・非常に満足しています。子どもだけでなく親の私たちもたくさん学ぶことが出来、支えになりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援センターとしての機能と役割を職員間で再度確認し合い、一人ひとりの発達支援、家族支援、地域支援の実現にむけて努力して、「蓮の音こども園を利用して良かった」と思ってもらえるような支援の展開に努めます。